

# 幼稚園園児の登園中および降園後の生活行動様式の検討

中村 有沙 (生涯スポーツ学科 地域スポーツコース)

指導教員 秋武 寛

キーワード：幼児，生活時間，生活行動様式

## 1. 緒言

近年，幼児の生活習慣についての調査研究や報告は数多くなされており，遅寝，食生活の乱れ，戸外での運動遊びの減少，テレビ・ビデオ視聴時間の増加など，種々の問題点が指摘されている（服部と前橋，2000）．本研究では，登園中の幼児の生活行動様式および，降園後の幼児の生活行動様式について調査し 1 分単位での生活行動様式について明らかにすることを目的とした．

## 2. 研究方法

### 1) 調査対象

対象者は，大阪府の幼稚園に在籍する幼児 87 名の保護者（男児 48 名，女児 39 名）と，各クラス（10 クラス）の担任の先生とした．

### 2) 調査方法

調査用紙には，担任の先生と保護者に幼稚園登園中と降園後の 1 週間の生活行動様式を 1 分単位で 24 時間，1 週間連続して記入してもらった．

### 3) データ分析

データ分析には，IBM 社製の SPSS Statistics19.0 を用いて分析した．

## 3. 結果と考察

### 1) 生活行動時間

①登園中（屋内）：お絵かき・塗り絵は，42 分 05 秒±13 分 52 秒，自由遊びは，35 分 23 秒±21 分 44 秒，劇遊びは，18 分 45 秒±7 分 29 秒，絵本は，18 分 17 秒±15 分 23 秒であった．

②登園中（屋外）：外遊びは，20 分 57 秒±10 分 16 秒，ボール遊びは，11 分 59 秒±4 分 15 秒，鬼ごっこは，45 分±21 分 25 秒，散歩は，

20 分 59 秒±11 分 46 秒であった．

③降園後（屋内）：室内遊びは，2 時間 18 分 57 秒±2 時間 17 分 02 秒，TV は，53 分 01 秒±37 分 07 秒，ゲームは，58 分 03 秒±40 分 31 秒，片付けは，20 分 57 秒±16 分 54 秒，手伝いは，28 分 13 秒±20 分 42 秒，勉強は，41 分 12 秒±27 分 09 秒，就寝は，10 時間 26 分 42 秒±1 時間 29 分 30 秒であった．

④降園後（屋外）：外遊びは，1 時間 11 分 03 秒±1 時間 10 分 46 秒，公園遊びは，1 時間 03 分 19 秒±35 分 56 秒，ごっこ遊びは，36 分 30 秒±4 分 57 秒，親族遊びは，27 分 59 秒，縄跳びは，9 分 59 秒であった．

調査を行った季節が秋から冬頃の寒い期間だということもあり，春から夏頃では活動場所に変化があるのかについて，今後検討していきたいと考える．

## 4. まとめ

登園中の屋内の生活行動様式の時間と登園中の屋外の生活行動様式の時間と降園後の屋内の生活行動様式の時間と降園後の屋外の生活行動様式の時間と幼児の生活時間が項目ごとに明らかとなった．

## 引用・参考文献

服部伸一，前橋明（2001）幼児の健康面における生活実態について-（1）2000 年度「幼児の生活状況調査」にみられる一般的傾向一．幼少児健康教育．第 10 巻，第 1 号：48-54．  
服部伸一，足立正（2005）就寝時刻の差異が幼児の生活習慣に及ぼす影響．倉敷市立短期大学研究．第 42 巻：7-12．